



ジャズ=ギムナスティック

JAZZ GYMNASTICS

第31号 2016年3月31日

●発行・編集/日本ジャズ体操指導者連盟

●連絡先/日本ジャズ体操指導者連盟事務局 TEL 080-8821-7726 FAX 050-3737-4016

E-mail: jazzgymnastics@yahoo.co.jp

皆さんの協力に感謝



日本ジャズ体操指導者連盟
会長 古尾谷 千恵子

昨年は世界体操祭でフィンランドに行つて参りました。参加人数も少なく、平均年齢も高く、練習も大変でした。それでも、今回参加できなかった会員の方々が、会場とりや練習と一緒に動いて下さったお陰で無事に行つてくる事ができました。

参加した皆さん、今回で最後だと言っていた方の、四年後又行きたいと言う声が聞けて本当に行つて良かったと思いました。

ジャズ体操は年齢に関係なく「子どもからシニアまで楽しく動く」をモットーに皆さんに伝えて参りましたが、まさに私自身が年齢を重ねても続けていけると言うことを、これからも実践していきたいと思います。

今年の連盟発表会は九月十日(土)になつてしまいました。とどろきアリーナの会場を借りる事ができず、初めて横浜文化体育館での発表会になります。季節も会場も変わってしまい私達も参加される方々も大変だと思いますが、会員の皆さんのご協力をよろしくお願い致します。

連盟35周年 記念品について思うこと

十一期生 市島 賀代子

はじめに、一言。

この一年余りの間、連盟の活動にまるでタッチしていなかった、という思いが有ります。失意のドンドン底に居る私に、前を向いて！と激励の原稿依頼に感謝しております。



さて、ご存じの如く1980年3月に連盟が創立され、今年(2015年3月)で、35周年を迎えました。大きな節目ですよね！7月の世界体操祭とも重なりました。

田畑副会長と、スタッフTシャツに35thと入れ、記念品としてはどうか、と話しましたが、時間・手間が掛かり更に予算がない！と流れてしまいました。8月頃沼田さんからストラップの案が出され、連盟デザイナー(?) 鶴飼千春さんに依頼し、皆様のお手元にあるストラップとして出来上がりしました。

会員全員が夫々に、飛び跳ねているイメージに思えませんか！？

さあ！ジャズ体操で。飛び跳ねて。前進しましょう！！





The Basic techniques of Jazz Gymnastics



Japanesque~龍馬伝



Let's enjoy Gymnastics for all generations

現地から喜びのメールが届いた嬉しさ、今ここに参加を断念された市島先生の声を届けます。
「ジムナの発表、好評との事！急にメンバーが欠けても、和のパワーで乗り切り流石ですね。」
歓喜した夏忘れたくないです。ますますファイト！！

2015 活動報告

ジムナ応援隊

一期生 田畑 隆子

未だ嘗^{かつ}つてない団結の賜物に、ジムナの成功があります。メンバーの自信に満ちた笑顔を帰国後見ました。最高のパフォーマンスのメ・千秋楽は十一月八日の「日本のタベ」でした。百聞は一見に如かずの通りでした。皆様の演技に感動しました。大拍手！応援隊、超満足です。

十一月八日、今年も日本体操祭に参加しました。

新しい会員作品は、ピンクとシルバーのウエア。はじける元気たくさんさんの拍手を戴きました。もちろん、大勢のファミリーメンバーと共に、「連盟ファミリー2015」も披露しました。そして、ジムナメンバーは日本のタベの再演ということで、ツル・ノリヒログループの演奏にのせてビリーブの演技をしました。



2015 会員作品「Cu Cu Song」



日本のタベ「Believe」



連盟ファミリー2015



MYチーム 紹介!

JPN24 HPK-SAKURA

Wa-ha-ha Exercise



装。使用曲は「さくら さくら」をアレンジして。
その後、あつという間の早変わり。カラフルな衣装でのわっはっは体操。はじける笑顔と大きな身振りに見ている皆が「わっはっは」と、声援を送りました。笑顔こそ万国共通語と、改めて感じました。



HPKさくら

十期生 長井 英子

長井さんをリーダーとしたHPKさくらも、本年度7月に行われた第15回世界体操祭に出場しました。第14回ローザンヌ大会に続いて2度目の出場です。

かわいらしい着物をイメージした衣装。



21st グループ和フェスティバル 2015. 11. 28

グループ和^{かず}ジャズ体操クラブ

九期生 中島 和子

大人クラス、キッズクラスともに各々週1回活動しています。大人クラスは、明るい和・楽しい和・ありがたうの和 をモットーに。キッズクラスは、心身共に調和のとれた、表現力豊かで積極的な子ども達の育成を目的として続けています。

今年もみんなで頑張ります。

タウン誌に載りました

十四期生 安井 悦子

今年は、ジャズ体操と出会って30年が経ち、指導者として少し世の中から認めて頂けたような私にとって嬉しい2015年と成りました。

一つは、東京都大田区の社会教育情報「マナビイ☆おた10月号」に、20年以上続いているグループが写真付きで載せて頂いた事。私個人として、「朝日新聞地区限定の我が街かわらばん」に取り上げられました事。またデイサービスからの要

請も大成しました事です。

続けて来て良かったと思えました。

これから心と身体の健康づくりをモットーに頑張っ



って行こうと思いました。

一年を振り返って

副会長 十一期生 伊藤 恵子

二十七年度は世界体操祭に参加しました。

会員一同、参加メンバーと留守番メンバーが協力し合って練習しました。帰国後の報告会も楽しい雰囲気の中で終わり、連盟がまた一つ大きくなった様に思います。

今年も皆様と共に頑張りたいと思います。

研究部 十七期生 坂入 宏美

今年ジムナが開催された年。作品、動き等どのように伝えたら動きが生きて輝き見えるのか研究を重ねる日々、ジムナ練習の日々。その大変な日々が良き素晴らしい成果に終わり安堵した記憶があります。

皆様、お疲れ様でした。そして、感謝致します。四年後のジムナ参加を目指す為には、今から感動のドラマのページを描き始めましょう。楽しく、笑顔で、や・さ・し・く・でも、ちよっぴりスパイスも入れながら…(笑)

総務部 二十三期生 樗木 弘子

書記の仕事に就いて早、四年が経ちました。「会議の内容を間違えない様に集中し残す。」大変ですが皆様に支えて頂き、今日まで続けることが出来ました。まだまだ微力ではございますが今後とも宜しくお願い申し上げます。

普及部 二十三期生 松尾 成子

普及部として会員の皆様の練習会場取りをさせていただいております。会員が多数参加出来るようにと心掛けております。最近では川崎市の行事や、公の行事で使用不可が多く連盟の都合の良いようにはいかず取りにくい状況になってきています。

毎月申し込みをしてお選が行われ、決まらぬに出向きます。当選していればラッキー、外れていれば其の後にキャンセル入りに出向き、空いている日を予約します。これからの出来るだけ多くの会員が参加出来る事を願いつつ努力して参ります。

2016年 活動予定

9月10日(土)

日本ジャズ体操指導者連盟
第33回発表会

於：横浜文化体育館

連盟初の9月開催

11月5日(土)

日本体操祭

於：代々木第一体育館

11月6日(日)

体操フェスティバルよこはま

於：横浜文化体育館

連盟デザイナー鶴飼千春さんがタウン誌に紹介されました。

① colifer

オーダーメイドもできる
手描きTシャツのアトリエ

今年2月にオープンした、イラストレーターの店主がTシャツやバッグ、靴などに手描きでイラストを描いてくれる店舗兼アトリエ。展示品の購入のほか、図柄をオーダーしたり、アイテムの持ち込みもOK。



Tシャツは3,000円〜、こちらは5,700円、バッグ1,500円

→モダンバレエの先生でもある多才な店主ツルカイチハルさん



出産おめでとう

準会員 大友 慧さん
男児出産 現在育休中

編集後記

会員の方々の協力のおかげで、ポップで楽しい記事が満載の会報を発行することができました。ありがとうございました。

ARAIクラブ一同